



ここが  
「治療学」リーダー  
への入り口である。

博士課程教育リーディングプログラム  
免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム

令和8年度  
**選抜要項**

千葉大学大学院医学薬学府 4年博士課程



## 1. 募集人員

10名程度

## 2. 申請資格

申請できる者は、次の(1)かつ(2)を満たす者、または(3)に該当する者とします。

- (1) 医学薬学府先端医学薬学専攻（4年博士課程）に令和8年4月に入学する者
- (2) 指導教授の承諾を受けている者
- (3) 個別の申請資格審査により、申請資格を有すると認められた者

## 3. 申請手続

### (1) 申請書受付期間

令和8年2月27日（金）から3月3日（火）まで

郵送の場合、最終日17時までに必着とします。必ず簡易書留とし、封筒の表に「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」と朱書きしてください。

持参の場合、受付は9時から17時までとします。（12時から13時を除く。）

申請に際しては、あらかじめ志望する研究領域・研究室の指導教授に照会のうえ、必ず承諾書も併せて申請してください。

※令和8年度卓越大学院「革新医療創生 CHIBA 卓越大学院」選抜試験との併願について  
本選抜試験と令和8年度卓越大学院「革新医療創生 CHIBA 卓越大学院」選抜試験との併願をする  
ことができます。併願希望者は、本プログラム申請書類のうち承諾書（様式2）及び卓越大学  
院プログラム申請書類一式を併せて提出してください。

### (2) 申請書提出先

千葉大学亥鼻地区事務部学務課卓越大学院プログラム担当

〒260-8675 千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL:043-226-2817

E-mail:igaku-taku@chiba-u.jp

#### 4. 申請書類

下記の書類を揃えて提出してください。

提出書類	摘要
申請書・写真票、受験票（様式1）及び写真票（2枚）	必要事項を漏れなく記入し、写真2枚を貼り提出してください。写真は、申請前3ヶ月以内に撮影（上半身、正面、脱帽）のもの。縦4cm×横3cmを申請書・写真票に貼付してください。
承諾書（様式2）	志望する研究領域・研究室の指導教授の署名・押印を受けたうえで、提出してください。
自己アピール用バイオスケッチ	A4（縦向き）PDF形式1枚を3月3日（火）までに卓越大学院プログラム担当（igaku-taku@chiba-u.jp）へメール添付で提出してください。 記載内容：氏名、研究領域、研究内容（これまで行った研究、もしくは今後の研究計画について図を用いて説明してください。）
英語検定（TOEIC, TOEFL等）スコアカードの写し	スコアカードを提出できない場合は、卓越大学院プログラム担当へ事前に問い合わせてください。

#### 5. 選抜方法等

選抜は、提出された書類、医学薬学府で実施された入学試験の成績、本選抜の学力検査及び面接を総合して判定します。

##### （1）選抜試験科目

- ① 英語：生命科学に関する英語
  - ② グループディスカッション：与えられたテーマでの英語によるグループディスカッション
  - ③ 面接：英語による約1分間の自己アピール（自己紹介、研究紹介）及び英語による質疑応答
- 申請時に提出した自己アピール用バイオスケッチ1枚（A4 PDF形式）を使用します。

##### （2）選抜試験日時・会場

月 日	時 間	科 目	会 場
令和8年 3月10日（火）	9:00～10:00	英 語	千葉大学
	10:30～12:00	グループディスカッション・面 接	亥鼻キャンパス
	13:00～17:30	（受験番号により午前或いは午後）	医学系総合研究棟

## **6. 注意事項**

- (1) 選抜試験に係関する詳細については、受験票送付の際に同封するとともに、令和8年3月9日（月）に薬学部掲示板に掲示します。面接時間等については、試験日当日に発表します。昼食を用意して来学してください。
- (2) 申請書類に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- (3) 自家用車での来学は避けてください。
- (4) 医学薬学府で実施された入学試験で収集した個人情報を、本選抜の選抜試験の選考に利用します。
- (5) 電話等による合否の問い合わせには一切応じません。
- (6) 選抜試験の過程で収集した個人情報は、選抜試験の実施のほか、管理運営業務、就学指導業務、プログラム選抜方法等における調査・研究に関する業務を行うために利用します。

## **7. 合格者発表**

令和8年4月3日（金） 14時

免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラムホームページに発表（掲示期間4月6日（月）まで）するとともに、合格者には合格通知書を送付します。また、選抜結果は志望する研究領域の指導教授にも通知されます。

## **8. 入学後のプログラム履修について**

本プログラムに選抜された者は、通常の医学薬学府4年博士課程のカリキュラムに加え、本プログラム独自のカリキュラムを履修します。具体的には、「治療学」に関連する「領域横断科目」10単位、「治療学演習」2単位、「治療学実習」1単位の13単位以上を取得することが求められます。また、履修期間には海外の研究機関での研修等も含まれます。

学位論文審査発表は全て英語で行われます。本プログラム修了者には、博士（医学）又は博士（薬学）が授与されるとともに、「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」を修了したことが学位記に付記されます。

## **9. 「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」ガイダンス**

「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」を受けることとなる学生へのガイダンスの詳細はホームページ等で公表します。

**令和 8 年 4 月入学  
免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム  
申請書・写真票**

フリガナ			受験番号 (LGS)
氏名			※
入学予定の研究室の指導教員名			医学薬学府入学試験受験番号
連絡先	〒		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <b>写 真</b>  <math>(4\text{ cm} \times 3\text{ cm})</math>            最近 3 カ月以内に撮影したもので上半身、正面、脱帽のものを貼ること。            受験票に貼ったものと同じもの。         </div>
携帯番号			
電話番号			
E-mail			

※印の欄は記入しないでください。

**令和 8 年 4 月入学  
免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム  
受 験 票**

フリガナ			※
氏名			受験番号 (LGS)
試験日時：令和 8 年 3 月 10 日 (火) 9 時 00 分～17 時 30 分 会場：医学系総合研究棟			
1. この受験票は、受験の際に必ず持参して下さい。 2. ※印の欄は記入しないでください。			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <b>写 真</b>  <math>(4\text{ cm} \times 3\text{ cm})</math>            最近 3 カ月以内に撮影したもので上半身、正面、脱帽のものを貼ること。            受験票に貼ったものと同じもの。         </div>			

# 承 諾 書

医 学 薬 学 府 長 殿

入学予定者（氏名）\_\_\_\_\_が、博士課程教育リーディングプログラム  
「免疫システム調節治療学推進リーダー養成プログラム」の選抜試験を受験し、合格した後は、  
プログラムを履行することを承諾します。

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

研究領域名 \_\_\_\_\_

指導教授名 \_\_\_\_\_





## ■お問い合わせ先

千葉大学亥鼻地区事務部学務課  
リーディング大学院プログラム担当  
〒260-8675 千葉市中央区亥鼻 1-8-1  
TEL : 043-226-2817  
E-mail : lgs-jimu@chiba-u.jp